

自己評価結果公表シート(平成22年度)

学校法人 服部天神宮学園 服部幼稚園

1 本園の教育目標

「感謝の心とやる気を育てる」ことを教育の目標として、次の幼児像「敬神感謝の心を持ったあたたかい子ども・意欲を持って学習や遊びに参加する子ども・友だちと仲良くしてよい習慣を身につけていく子ども・まわりのことに関心を持ち表現を豊かにする子ども」を掲げのびのびとした保育に取り組む。

2 本年度重点的に取り組む目標・計画

教育課程に基づき、保育内容を充実させ、活動や行事に取り組み、保育環境の整備に努める。

3 評価項目と取組状況

評価項目	取組み状況
保育の計画性	教育課程に基づき、教職員が保育の指導計画が充実するよう に取り組む、努めた。
保育の在り方・幼児への対応	一人一人の子どもの良さを認め、個々の発達に合わせた対応 をすることに努め、教職員全員が共通理解をすることによって 園全体で取り組むことができた。
教師としての資質や能力・良識・適性	学級経営方針を作成し、各教員がクラスの経営の理念や成果を 交流し、相互の資質を高め合うことができた。
保護者への対応	毎月クラスだよりを発行し、保育の状況や子どもの実態を保護者 に伝えたり、細やかに対応することで信頼関係を保つことがで きた。
地域の自然や社会とのかかわり	園外保育で地域の自然にふれあう機会をもうけたり、地域の 行事に参加したりして関わりを深めることができた。
研修と研究	全教員が年一回研究保育を実施、また研修会に参加した り講師を招いて園内研修を行い、実践して保育の充実につなげ ることができた。

4 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

取り組むべき課題について全職員が共通理解し、自己点検し、また取組み状況を話し合い、それぞ
れが実践する努力をした。

5 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取組み方法
保育環境の充実	子どもの学びや活動が広がり、また深まる保育環境づくりに努め よりいっそう保育内容の充実を図るよう、保育者の研究を深めて いく。

6 学校関係者評価

- ・ 現代社会において失われつつある日本の心や伝統行事を重視した園の教育方針に基づいた保育
が充実していることがよく理解できる。
- ・ 地域への行事等による配慮も評価する。

7 財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められています。